

NEWS RELEASE

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

**情報セキュリティ・標的型攻撃対策の専門展
「第16回 情報セキュリティ EXPO【春】」に出展**

キヤノンマーケティングジャパン株式会社(代表取締役社長：坂田正弘、以下キヤノン MJ)は、2019年5月8日(水)から10日(金)まで、東京ビッグサイトで開催される情報セキュリティ・標的型攻撃対策の専門展「第16回 情報セキュリティ EXPO【春】」に出展します。

2019 Japan IT Week 春 -後期-「第16回 情報セキュリティ EXPO【春】」は、情報セキュリティ・標的型攻撃対策のあらゆる製品が一堂に出展する国内最大級の専門展です。

近年、巧妙化・高度化するサイバー攻撃への対応や、改正個人情報保護法の施行、クラウド化・ワークスタイル変革など、企業を取り巻く環境の変化に対応したセキュリティ対策が重要になっています。

今年のキヤノンブースでは、キヤノン MJ グループが長年培ってきたサイバーセキュリティ対策の知見を活かし、情報セキュリティの最新動向の解説や、情報セキュリティ領域におけるお客さまのさまざまな課題を解決する最新ソリューションを紹介します。また、「技術 PR セミナー」においてマルウェアラボ専任技術者より国内のマルウェアの最新動向と対策について解説します。

1. 社会課題の一つである「情報セキュリティ最新動向」について解説

「マルウェア対策」、「ビジネスメール詐欺対策」、「情報漏えい対策」、「中小企業のオフィスのセキュリティ強化」をテーマに、セキュリティリスクに対応するための最新動向を紹介します。

2. サイバー攻撃に対応するための最新ソリューションを紹介

「マルウェア対策」、「Office 365のセキュリティ強化」、「中小オフィスセキュリティ強化/エンタープライズセキュリティ」をテーマに3つのゾーンを設け、さまざまなセキュリティ課題を解決するソリューションを紹介します。

3. マルウェアラボ専任技術者が国内のマルウェアの最新動向と対策について解説

会場内で開催される「技術 PR セミナー」において、サイバーセキュリティに関する研究を担うマルウェアラボの専任技術者が、国内のマルウェアの最新動向と対策について解説します。

タイトル：国内のマルウェアの最新動向と対策

講演者：キヤノンマーケティングジャパン株式会社マルウェアラボ 原田 隆史

開催日時：2019年5月10日(金) 15:30～16:30

会場：Japan IT Week セミナーステージ

<第16回 情報セキュリティ EXPO【春】 開催概要>

会 期：2019年5月8日(水)～5月10日(金)

会 場：東京ビッグサイト 西展示棟(キヤノンブース 西3-54)

主 催：リードエグジビジョンジャパン株式会社

入 場 料：5,000円(ウェブ事前登録で無料)

<主な展示製品>

- ・「ESET セキュリティ ソフトウェアシリーズ」
エンドポイントセキュリティ対策ソフトウェア
- ・「GUARDIANWALL」
総合情報漏えい対策ソリューション
- ・「HOME」
中小オフィス向け IT 支援サービス
- ・「FortiGate」
複合脅威に対応する UTM (統合脅威管理) アプライアンス
- ・「SubGate」
ウイルスの拡散を防止するセキュリティスイッチ
- ・「ISM CloudOne」
クラウド型 IT 資産管理・セキュリティ対策ツール
- ・「beSECURE II」
IT 資産の自動脆弱性検査ツール
- ・「NetSkateKoban」
ネットワーク見える化・運用・保護ツール
- ・「Vormetric」
企業内重要データ保護・サーバー暗号化ソリューション